

一般質問通告書

通告順番 1 番
 通告者 豊瀬 和久 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. T S M C 進出に対応するための体制強化と都市計画の見直しについて</p>	<p>(1) T S M C が新たに工場を建設することにより、今後、大きな環境の変化が予想されるが、情報収集や分析、事前の予測を立てたうえで、スピード感や柔軟性を持った都市計画の見直しと、町の方針や取り組み状況の発信が重要だと思うが、それを実行するための体制は十分に整っているのか。</p> <p>(2) 情報収集と発信の強化とともに、企業などからのインターネットや電話での問い合わせに円滑に対応していくために、町のホームページや役場内に T S M C 対応窓口を設置するべきではないか。</p> <p>(3) T S M C の社員や家族が暮らしやすい町にするためにも多文化共生社会の実現への取り組みが必要ではないか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 1 番
 通告者 豊瀬 和久 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 町内にある文化財の保存管理に関する取り組みについて</p>	<p>(1) 地域から指定文化財に関する申請・届出する際のルールが必要ではないか。</p> <p>(2) 文化財に関する地域からの情報提供を受ける体制整備が必要ではないか。</p> <p>(3) 誰もが納得できる町指定文化財の指定基準を定めるべきではないか。</p> <p>(4) 学芸員の仕事の内容はどのようなになっているのか。</p> <p>(5) 学芸員に求める役割はどのようなことか。</p> <p>(6) 文化財保護協会が必要ではないか。</p>	<p>町 長 教 育 長</p>
<p>3. 結婚新生活支援事業について</p>	<p>(1) 結婚支援を重点的に推進し、若者の希望する結婚がそれぞれ希望する年齢で叶えられるような環境を整備することが必要ではないか。本町でも結婚に伴う住居費や引っ越し費用などを補助する結婚新生活支援事業を実施するべきではないか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 2 番
 通告者 山部 良二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. インクルーシブ社会の実現へ</p>	<p>(1) 2015年に国際連合で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)において、「すべての人に包括的、かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」ことが挙げられている。ここでいう包括的とはまさにインクルーシブのこと。インクルーシブ社会は、これからの社会が目指すべき指標といえる。以上を踏まえ2点伺う。</p> <p>①インクルーシブ教育の推進及び課題について問う。</p> <p>②インクルーシブ遊具の普及とスポーツの森運動公園の整備について。</p>	<p>町 長 教 育 長</p>
<p>2. スポーツの森新駅設置の進捗状況及び熊本空港アクセス鉄道について</p>	<p>(1) 鉄道事業に携わる者として肥後大津ルート of 推進を支持するが、町長の見解を問う。</p> <p>(2) 上下分離方式等により豊肥線複線化による利便性の向上を県に提案するべきではないか。</p> <p>(3) スポーツの森駅の新設と周辺エリアの整備と活性化について問う。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 2 番

通告者 山部 良二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3. コロナ禍における障害者・要支援者等に対する合理的配慮の提供について</p>	<p>(1) 要支援者・介護者が感染した際、濃厚接触者は自宅待機となりスタッフ不足に陥る可能性がある。その際の対策は。</p> <p>(2) コロナ禍における避難所開設時の障害者・要支援者に対する合理的配慮の提供の周知や対策は。</p> <p>(3) コロナワクチン接種時の障害別ごとの合理的配慮の提供の周知や対応は。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 3 番

通告者 田代 元気 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 中学校部活動改革について</p>	<p>(1) 令和5年度より実施される学校の働き方改革を踏まえた休日の中学校部活動の段階的な地域移行について</p> <p>①本町におけるこれまでの取り組みは。</p> <p>②これからの課題について今後の取り組みや方向性は。</p>	<p>教育長</p>

一般質問通告書

通告順番 4 番
 通告者 時松 智弘 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. T S M C 誘致後の熊本県空港アクセス再検討に対する認識は</p>	<p>(1) 県の蒲島知事は昨年11月定例県議会でT S M C の工場進出を受け、熊本空港への空港アクセス鉄道の整備ルートを再検討する意向を示した。大津町の公共交通の軸となる中九州横断道整備への布石に続き、町の総力を挙げて空港アクセス誘致に取り組んでいくべきではないか。</p> <p>①県への肥後大津駅アクセスルートアピールは。</p> <p>②スポーツの森新駅構想にも取り組むとすれば県の施策と齟齬を生じないか。101の公約に掲げておられるが見直しの検討や当面の肥後大津駅の充実も含め県と協議すべきと考えるが如何。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 住居バリアフリー対策について</p>	<p>(1) 本町で住宅を建築された方が高齢に伴い生活に不自由されている現状がある。大津は山手を切り開いた住宅街があり、外構部に階段、段差があり出入りに不自由される方がいる。住居のバリアフリーに関して工事の補助や固定資産税の減免措置があるが、本町においての現状を伺う。</p> <p>①バリアフリー対策の減免申請等の状況は。</p> <p>②住宅外構に係るバリアフリーの対策は。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 4 番

通告者 時松 智弘 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 台湾との交流施策について	<p>(1) TSMCの進出にともない、今後台湾という地域の重要性はわが町においても必ず高まる。</p> <p>国際社会に進出する他国民族は異国の地で自らのコミュニティを形成するのが常であり、この菊池郡市地区においても多くの台湾人世帯が居住する可能性を視野に入れるべきである。</p> <p>互いの理解と交流を深め、国際社会にアピールしていく事も重要と思料する。台湾との交流施策は様々あったと思うが、町全体でさらに推進する考えはないか。</p>	町 長

一般質問通告書

通告順番 5 番

通告者 山本 富二夫 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. JR瀬田駅周辺に民間不動産の誘致を	<p>(1) TSMCが菊陽町の工業団地に4月から、工場建設を始める。各自治体は工業団地の造成計画は打ち出しているが、住宅関係は議論をされていない。しかし従業員の方は、先ずは住むところを探す。TSMC1700人と関連会社1000人の従業員の住む家を確保することが県や周りの市町村は取り組まなければならない。町も民間不動産会社の住宅の建設誘致に取り組むことが重要である。JR瀬田駅周辺は工場から、30分以内の便利な地区であり、町は大手の不動産会社の誘致に取り組むべきだ。</p>	町 長
2. あけぼの団地の4・5階の空室対策	<p>(1) 以前から、あけぼの団地の4階5階の空き室問題は議会での一般質問で取り上げられたが、いまだ改善はされていない。民間活用し、4階5階を民間不動産会社に委託し、1階2階3階は今まで通り町営住宅として、空き室を無くすべく検討すべきだ。</p>	町 長
3. 三吉原北出口線の4車線化を	<p>(1) 国道57号北側復旧道路が開通し、7割の車が阿蘇方面の通り道として、三吉原北出口線に関わり阿蘇に向かう。朝の通勤時間帯の異常な国道325号の交通渋滞などだ。地区住民の生活道路としての役割を町は考えて貰いたい。その為には国や県に4車線化を要望すべきだ。</p>	町 長

一般質問通告書

通告順番 6 番
 通告者 荒木 俊彦 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 非核平和宣言都市の町の再認識を	<p>(1) ロシアによるウクライナへの侵略戦争に世界中から非難と抗議の声が上がっている。ロシアのプーチン大統領は「ロシアは世界で最も強力な核保有国の一つだ。ロシアへの攻撃は侵略者の壊滅と悲惨な結果につながる」と公然と述べて、信じがたいことに核兵器の先制使用まで言及し、他国を威嚇している。日本国は世界で唯一の被爆国であり、核兵器の使用は人類の滅亡につながり、絶対に許してはならないと思う。大津町は「非核平和宣言都市の町」であり、役場庁舎に掲げて、広くアピールするべきではないか。</p>	町 長
2. 新型コロナ感染 自営業者の救済	<p>(1) 新型コロナ感染が広がり丸2年が経過し、飲食店や関係業界の方の苦労は計り知れない。そのために、国民健康保険の加入者がコロナに感染した場合「傷病手当金制度」が導入されたが、該当者は給与賃金労働者のみである。国保加入者の多くは、農業や自営業者であり救済から漏れている。他の自治体ではこれを平等に救済するため「傷病見舞金」による一時金を実施している。大津町でも救済対象とするべきではないか。</p>	町 長
3. あけぼの団地等来客用駐車場	<p>(1) 町営住宅の駐車場は1戸に1台しか確保されていない。特にあけぼの団地では入居者以外の迷惑駐車トラブルが多いと聞いている。特に来客用の駐車場としてコインパーキングなど配慮が必要ではないか。</p>	町 長

一般質問通告書

通告順番 7 番
 通告者 三宮 美香 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 景観まちづくりについて</p>	<p>(1) 大津町の景観について、庁舎4階から阿蘇を望む風景は大津町としても自慢できるものだと思う。しかし、ここ数年で高層の建築物が増えており、TSMC進出の影響により建築物が増えると予測される。今後、この景観が損なわれる可能性がある。</p> <p>また、白川流域灌漑用水群である上井手・下井手は2018年に世界灌漑遺産に登録され、昨年は県外からの教育旅行のルートの一つにもなった。今後、大津町としても町の遺産を後世に残す取り組みを考えなくてはならない。</p> <p>そして全体的に町を見て気が付くのは、整備が中途半端な場所や放置されている樹木が多いこと。</p> <p>大津町の周辺を考えると景観法に基く景観条例を制定している自治体がある。大津町を魅力的な町にして人口が増え活性化させるためには景観保護条例が必要ではないか。</p> <p>①現時点で高層建築物を建設するのはどの程度か。 また、それを把握できているか。</p> <p>②世界灌漑遺産に登録された上井手・下井手周辺の景観を整え維持する必要があると思うがどう考えるか。</p> <p>③町の色々な箇所で景観を損なう風景が見られる。これは安心安全なまちづくりにも繋がると思う。積極的に協力団体などに関わり景観を維持する取り組みが必要ではないか。</p> <p>④町の活性化に向けて積極的な景観保護が必要だと考える。 大津町も景観条例を制定する考えはないか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 7 番

通告者 三宮 美香 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 商業施設の誘致について	(1) 町長の101の政策の中に活気とにぎわいを生む仕組みづくり「アウトレットモールを誘致しよう」とあった。広く色々な方へも話をされており施政方針の中には推進を図りますとある。今後、現実的にアウトレットモールの誘致が進む予定があるのかを問う。	町 長

一般質問通告書

通告順番 8 番

通告者 坂本 典光 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 山村広場トイレの水洗化	<p>(1) 山村広場には野球場とテニスコートがある。 ここのトイレは今どき珍しい汲み取り式である。 ごく最近、横を走る道路が拡張された。西側には災害復旧の町営住宅が建てられている。この際、合併処理浄化槽を使ったトイレの水洗化を提言するものである。</p>	町 長
2. あさり貝産地偽装事件からの教訓	<p>(1) 中国産あさりを熊本産として出荷されていることがテレビ番組で報道された。消費者からの苦情が殺到して蒲島県知事が動きだした。しかし、県も漁協も報道される前から知っていたのではないかという疑念が持たれている。大津町ではこのようなことがないように注意する必要がある。</p>	町 長
3. 大津町教育委員会点検・評価報告書について	<p>(1) 評価と学力について</p>	教 育 長

一般質問通告書

通告順番 9 番

通告者 大村 裕一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 大津町のホームページについて</p>	<p>(1) 現在、若い世代では情報を得る手段としてWEBサイト、動画、SNS等が主流になっている。そういった状況の中、大津町のホームページもその需要がより一層高まっているが、コンテンツの充実やPC、スマートフォン等でホームページを閲覧する際に見やすく分かりやすいものに改善していくつもりはないか。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 認定農業者の周知について</p>	<p>(1) 認定農業者制度は低金利資金の融資や国、県の各種補助事業の受給、農政に関する情報の取得等を受けることができ、非常に有用な制度である。 しかし、農業者からのイメージは決して良いとは言えない。こういったイメージを払拭して今後の農業の発展に寄与するつもりはないか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 10 番
 通告者 大塚 益雄 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 人口増に伴う行政区の区割りについて</p>	<p>(1) 近年、町中心地域においては、急激な人口増加となっていて行政区においては区長さんの負担となっている。また、ある地域では1020の戸数を1人の区長という地域もあり区の運営上きびしい状況にある。また、ある地域では人口減少の区もあり地域住民の声を十分きいたうえで見直す必要があるのではないのか。</p> <p>①今後TSMC進出に伴い、開発が進んでいて急激な人口増となる見込みである。依って、将来を見据えた区割りの見直し検討が早急に必要ではないのか。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 大津町歴史及び文化財保護と伝承について</p>	<p>(1) 大津町の歴史文化財については、数多くある。そういった歴史文化財を保護管理をしていき次世代の人達に語り継ぐ。また、学びの場として活用伝承していく。</p> <p>1回／年歴史文化の日を決めて、文化財の歴史と写真をパネル展示し幅広く大津町の宝としてPRしていく。また、案内人ガイドも育成出来る。観光協会と連携して実行する事により大津町観光PRが出来て活性化にもつながる。</p> <p>①大津町歴史文化の日を1回／年設けてイベントを実施したらどうか。</p> <p>②大津町歴史文化財の関連団体と連携体制の構築。</p> <p>③大津町歴史文化財 総合案内パンフの作成と伝承</p>	<p>町 長 教 育 長</p>

一般質問通告書

通告順番 11 番
 通告者 大塚 龍一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 文化財「江藤家住宅」に於ける課題</p>	<p>(1) 全体的な復旧事業整備</p> <p>(2) 県、町、個人に関わる事業負担</p> <p>(3) ソフト面の充実と体制づくり</p> <p>(4) 文化財関連担当職員の任期の安定化</p>	<p>教育長</p>
<p>2. 南部地区交流広場の役割</p>	<p>(1) 「交流広場」を「江藤記念公園」等に名称して一体感をアピールサイン効果、メディア効果を発信させる</p> <p>(2) 江藤家住宅まもろう会との連携</p> <p>(3) 子ども達と地域住民のふれあい</p>	<p>町長 教育長</p>

一般質問通告書

通告順番 12番
 通告者 永田 和彦 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 施政方針について</p>	<p>(1) 新型コロナ対策について</p> <p>(2) 命を守る徹底した防災・防犯対策について</p> <p>(3) 子育て支援・教育環境日本一のまちづくりについて</p> <p>(4) 人生100年時代を見据えた福祉について</p> <p>(5) 活気とにぎわいを生む仕組みづくりについて</p> <p>(6) 町内産業支援と活性化について</p> <p>(7) 町民に、より信頼され、愛される役場の実現について</p>	<p>町 長</p>